

佐世保市の公共交通等に関するアンケート結果（概要）

アンケート調査は、平成 15 年 1 月に 3,800 名の市民（任意抽出）を対象として実施し、回収票は 2,190（回収率 57.6%）でした。

なお、アンケート調査の目的は、以下の 2 点を把握することです。

- ・ 市民の交通機関の利用状況
- ・ 市内交通問題に関する市民の意識と今後優先的に取り組んでほしい事項

1 交通機関の利用状況

目立つ自家用車利用

市民の自家用車の保有状況をみると(図 1 参照)「自分が持っている」が 60.4%、「家族が持っている」が 30.7%となっており、なんらかの方法で自家用車を所有している人が 9 割を超えています。

また、市民の日常的な移動手段は(図 2 参照) 59.1%の方が「自家用車のみ」と回答しており、バスや鉄道などと比べて、より日常的な移動手段として利用されているといえます。公共交通機関では、徒歩や自転車でバス停まで移動してバスを利用する市民の割合が 23.4%と多くなっています。

図 1 自家用車の有無

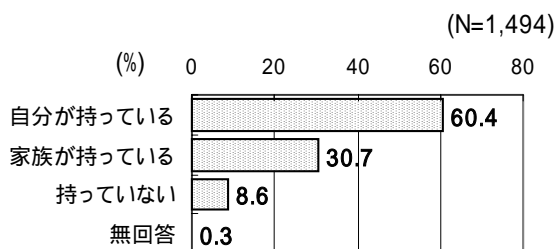
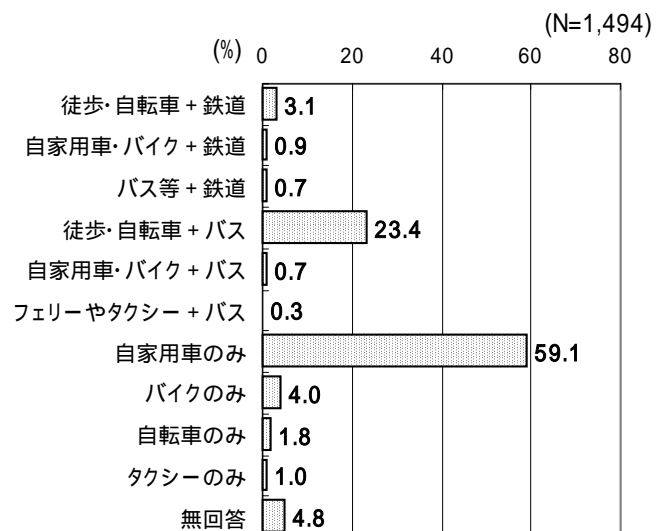


図 2 目的地まで利用する交通機関

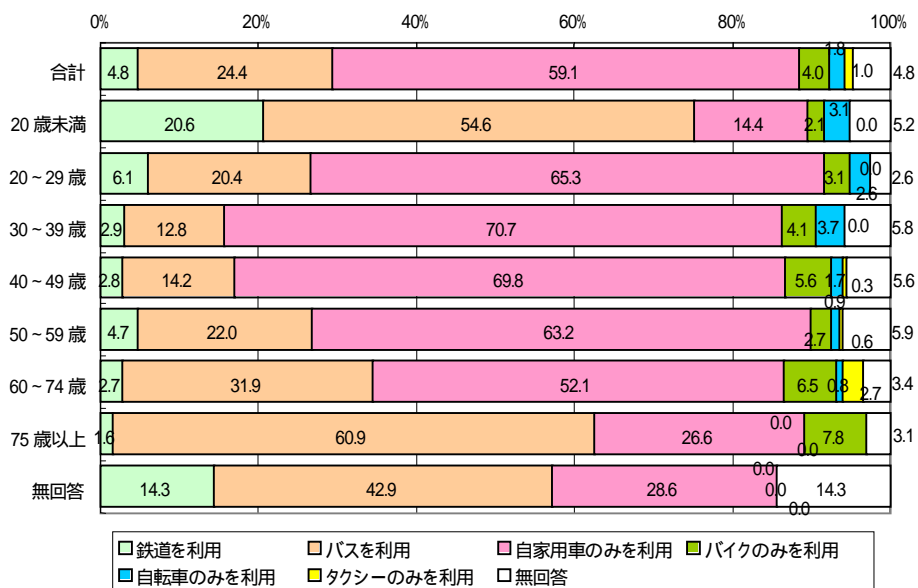


資料：「平成 14 年度地域交通体系調査」市民アンケート調査より作成

年齢層で異なる交通機関の利用状況

交通機関の機関分担率(市民の各交通機関の利用割合)を年齢階級別にみると(図3参照) 通学による移動が多い20歳未満は、7割以上が日常的に公共交通機関を利用しており、一方で、20~74歳は、自家用車の機関分担率が50%以上を占めています。ただし、年齢が高くなるにつれてバスの利用が大きくなり、60~74歳では31.9%、75歳以上では60.9%となるなど、バスが高齢者の日常的な移動手段として重要な役割を担っていることが分かります。

図3 目的地まで外出する際の交通機関(年齢階級別)



資料:「平成14年度地域交通体系調査」市民アンケート調査より作成

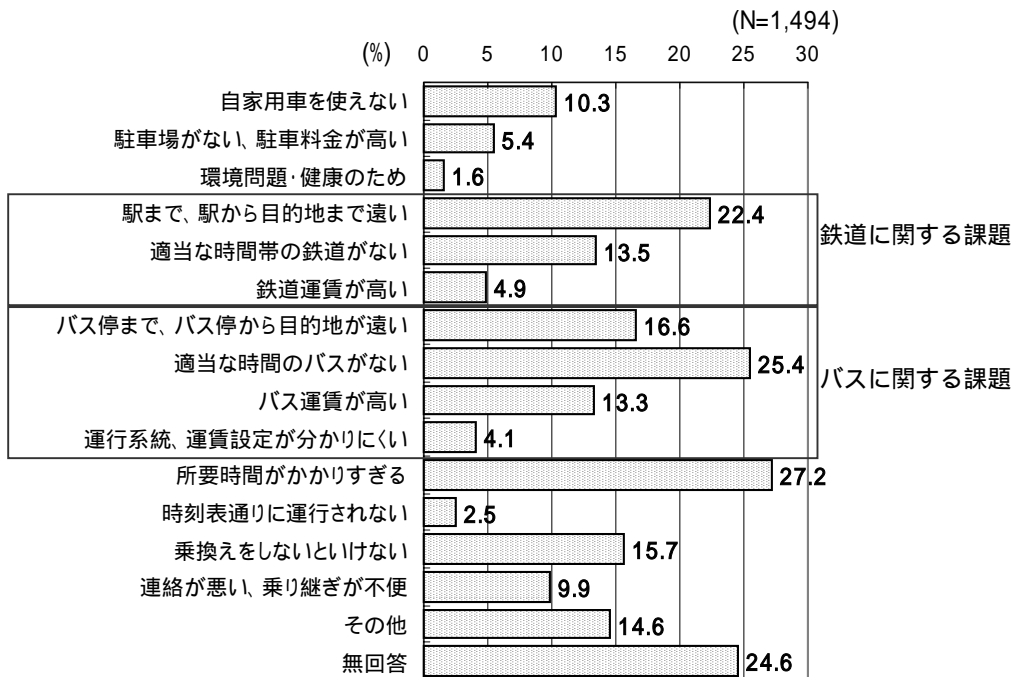
公共交通機関は利便性の低さが問題

なぜその交通機関を利用しないのか、の質問については(図4参照) 所要時間がかかりすぎると答えた人が27.2%と最も多くなっています。

バスを利用しない理由としては、適当な時間にバスがないと答えた人が25.4%、次いでバス停までの距離(16.6%)、バス運賃が高い(13.3%)と続いています。

鉄道を利用しない理由としては、駅まで、もしくは駅から目的地まで遠いと思う人が全体の22.4%と最も多くなっており、次いで適当な時間帯の鉄道がないと思う人が13.5%となっています。

図4 利用しない交通機関とその理由



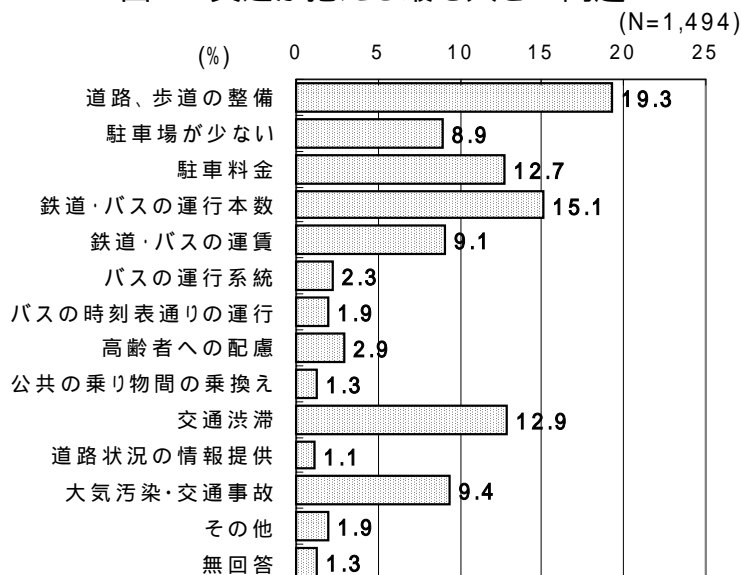
資料：「平成14年度地域交通体系調査」市民アンケート調査より作成

2 問題点と求められる取り組み

市内の交通に関する問題点

市内の交通問題に関する市民の意向をみると（図5参照）、**道路・歩道の整備が十分でない**と**思っている人が19.3%**と最も多くなっています。次いで、**鉄道・バスの運行本数や路線が少ない（15.1%）**、**交通渋滞が激しい（12.9%）**、**駐車料金が低い（12.7%）**となっており、主に自家用車利用について問題と思う人が多くなっています。これは多くの人が自家用車を利用しており、より身近な問題として感じていることが理由の一つといえます。

図5 交通が抱える最も大きい問題



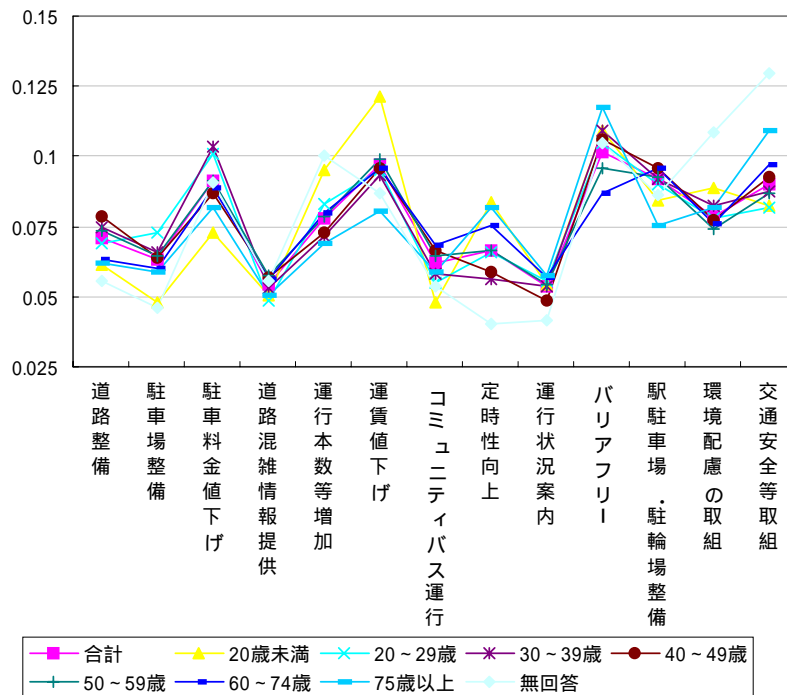
資料：「平成14年度地域交通体系調査」市民アンケート調査より作成

問題点を改善するために求められる取り組み

交通問題の改善に向けて、どのような取り組みがどれくらい必要（重要）か、との質問については、交通機関の運賃値下げとバリアフリーが比較的高く、次いで、交通安全や駐車場の整備等となっています。

年齢別にみると（図 6 参照）、60～74 歳、75 歳以上といった年齢層では、交通安全等の取り組みやバリアフリーを重要であると考えており、20 歳未満の年齢層では、公共交通機関の運賃の値下げが重要と考えています。

図 6 交通問題の改善のための取り組み（年齢層別）



注：各項目に対する重要度はアンケート調査における一対比較結果より、AHP法を用いて推計
資料：「平成 14 年度地域交通体系調査」市民アンケート調査より作成

3 自由回答欄

642 票、延べ 894 件の意見がありました。その主な項目と件数は次のとおりです。

【自動車利用に関する問題】	= 290
1. 朝夕の交通渋滞の緩和	= 132
2. 右折交差点の対策(2車線での右折車線では1車線しか使えず渋滞、右折専用路の確保)	= 108
3. 市内の駐車場について	= 108
3-1. 駐車場が少ない(公共駐車場(市役所など)を含む)	= 48
3-2. 駐車料金が高い	= 37
3-3. ワゴンタイプの大型駐車場が少ない	= 11
3-4. 無料駐車場及び買物割引き駐車場の土日の便	= 12
4. その他	= 21

【バスに関する問題】 **= 291**

1. バスの運行本数の増加(遠隔地、早朝など)	= 81
2. バス料金が低い	= 79
3. バスの路線図及び料金一覧の要望	= 30
4. バスの運転手の態度が悪い(遅れていても詫びない、聞いても迷惑そうな態度)	= 13
5. 市内一定料金制の要望(長崎市・福岡市のように、100円統一料金等)	= 18
6. 高齢化社会でバスのバリアフリーを望む(特にノンステップのバス)	= 21
7. 狭い道路は小型のマイクロバス運行を検討(昼間等)	= 13
8. その他	= 36

【鉄道に関する問題】 **= 45**

1. JRの遅い時間での運行	= 14
2. JR大塔駅周辺の整備	= 10
3. JR駅での停車が長い	= 11
4. MR車両の増加	= 5
5. その他	= 5

【道路や設備の整備・点検】 **= 151**

1. 新設、西九州自動車道、妙観寺トンネルなどの早期完成	= 11
2. 道路整備の要望(道路の拡巾、デコボコ道の修復、歩道・自転車路の確保)	= 102
3. 渋滞・駐車場等による危険地区・地帯の対応(交差点・道路・狭路など)	= 18
4. 交通標識、カメラ、信号機の点検(バス等の標識、カメラが小さい、見難い、信号機の不足等)	= 9
5. その他	= 11

【その他の問題】 **= 117**

1. 車の運転マナーの施策が必要	= 19
2. 自家用車利用が多すぎる	= 16
3. 交通違反の取り締まり強化(駐車違反、信号無視、スピード違反)	= 39
4. 交通問題の悪循環の対策(バス高運賃・バス不足 自家用車利用 渋滞 交通事故)	= 8
5. 同所での道路工事が多すぎる	= 14
6. 混雑地区のタクシー駐車の対策	= 13
7. その他	= 8